



切花用の輸送・保管・展示容器

N-FLLOWER [N-フラワー]

PATENTED

■ N-FLLOWERとは・・・

従来から切花の輸送には段ボールケースが多く使われてきました。

しかし茎に水を含ませなければならない為プラスチックの水用のケースを用意しなければならず手間がかかり、水バケツ用のスペースが別に必要、倒すと水がこぼれやすいなど数々の問題を抱えていました。

「N-フラワー」は当社液体輸送容器「N-バック」で培った袋成型ノウハウを応用、輸送中にケースが倒れても水が毀れない特殊な構造を開発しました。「花輸送」を変える新しいパッケージ・・・それが「N-フラワー」です。



N-フラワーには、予め、段ボール容器内に内袋がセットしており、箱を組み立てると、袋が開きそのまま水を入れ、切り花を入れる事が可能です。



もう高張る水バケツを別途用意する必要ありません！



立て輸送が可能の為、エチレングスが下に下がり、水に溶けるため、エチレングスの影響が少ない。

付属のバット（段ボール製）を使用する事により、花をしっかりと支えます。

従来の容器に無いディスプレイ効果や鮮度保持による差別化が図れる



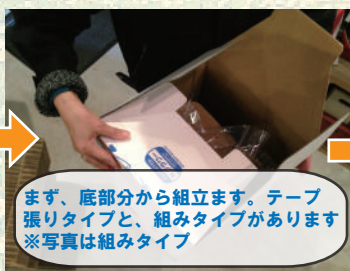
■ 省スペース・作業効率アップ

「N-フラワー」は折り畳む事が出来、保管スペースを取りません。段ボールを組み立てるとすぐ使用可能。梱包の時間を大幅に縮小できます。従来の花用ケースの機能も、備えており、鮮度保持効果・段ボールへの印刷による企業・組合様、生産者様PRや環境仕様による、差別化が図れます。

N-フラワーの組立方



納品時は折り畳んでいるので、スペースを取りません。



まず、底部分から組立ます。テープ張りタイプと、組みタイプがあります※写真は組みタイプ



組み後の写真



写真のように箱を返します



中の段ボールバットを広げて安定させる事で、セットしている内袋も広がります。



これで完成です。穴部分へ水・切り花を入れます。



扉・天面を閉めると、輸送できる形となります。

ECO容器

使用後は・・・

内部の内袋フィルムと段ボールは部分接着のみの為、簡単に分離でき、段ボールはリサイクル処理が可能です。

■ サイズ・仕様はオーダー仕様となります

「N-フラワー」は基本的には、既成仕様品はありません。ユーザー様のご要望に合わせて、製品を製造いたします。詳細は、弊社までお問い合わせ下さい。



ジャパンパック株式会社

〒936-0806 富山県滑川市北野188
TEL 076-476-1750 / FAX 076-476-1751
<http://www.japan-pack.com>